

2024年3月15日
株式会社日立システムズ

サイバーセキュリティソリューション「SHIELD」を強化

株式会社日立システムズ（代表取締役 取締役社長：柴原 節男、本社：東京都品川区／以下、日立システムズ）は、マネージドサービス事業のサービス体系「Hitachi Systems Managed Services」を構成するサイバーセキュリティソリューション「SHIELD」のサービスメニューを強化しました。

日立システムズは平時から有事までのセキュリティ対応全般の指針を体系的に定義している NIST CSF^{*1} に基づき、お客さまのセキュリティ業務を 7 カテゴリー・25 業務に分類し、お客さまが 25 業務を行うために必要となる対応をプロセスとして整理しました。そして、各プロセスに日立システムズのサイバーセキュリティソリューション「SHIELD」の全サービスをひもづけ、体系化しました。これにより、お客さまは必要なセキュリティサービスを選択しやすくなります。

*1 米国立標準研究所(NIST)より公開されたサイバーセキュリティフレームワーク

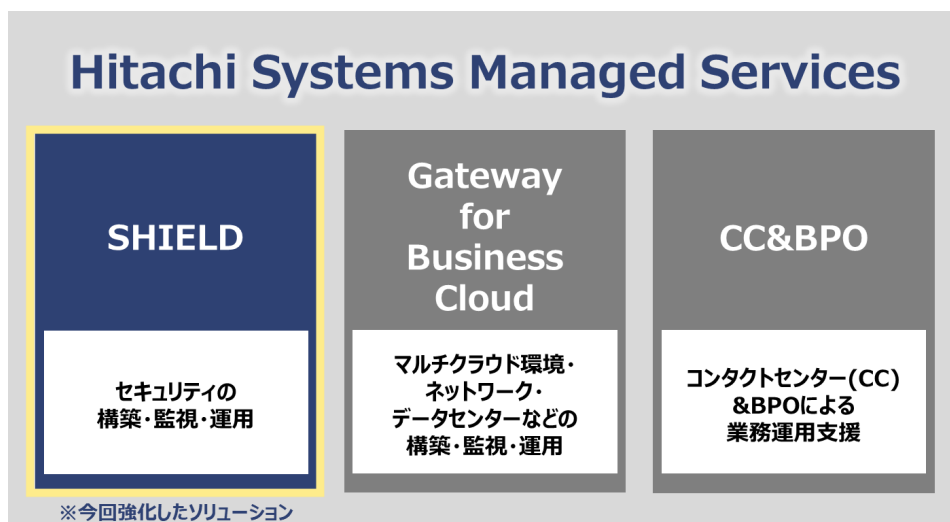


図 1. サイバーセキュリティソリューション「SHIELD」の位置づけ

■背景

近年、テレワークやデジタルトランスフォーメーション（DX）推進により、クラウド利用が急速に進んでいます。同時に、ランサムウェア、標的型攻撃による機密情報の窃取、ニューノーマルな働き方を狙った攻撃など、日々新たな攻撃手法が生まれ、セキュリティの脅威が深刻化しています。さらに、先進技術や特許技術が海外へ流出する事例もあり、世界規模でのセキュリティ対策が必要な状況です。

これらの深刻化しているセキュリティ脅威を防ぐために、セキュリティ分野ではさまざまなサービスが登場していますが、企業はセキュリティ関連業務の複雑化とセキュリティ関連サービスの多様化により、必要なセキュリティ対策サービスを選択することが難しくなっています。

■サイバーセキュリティソリューション「SHIELD」の強化内容

日立システムズは平時から有事までのセキュリティ対応全般の指針を体系的に定義している NIST CSF に基づき、お客さまのセキュリティ業務を 7 カテゴリー・25 業務に分類し、お客さまが 25 業務を行うために必要となる対応をプロセスとして整理しました。そして、各プロセスに日立システムズのサイバーセキュリティソリューション「SHIELD」の全サービスをひもづけ、体系化しました。これにより、お客さまは必要なセキュリティサービスを選択しやすくなります。

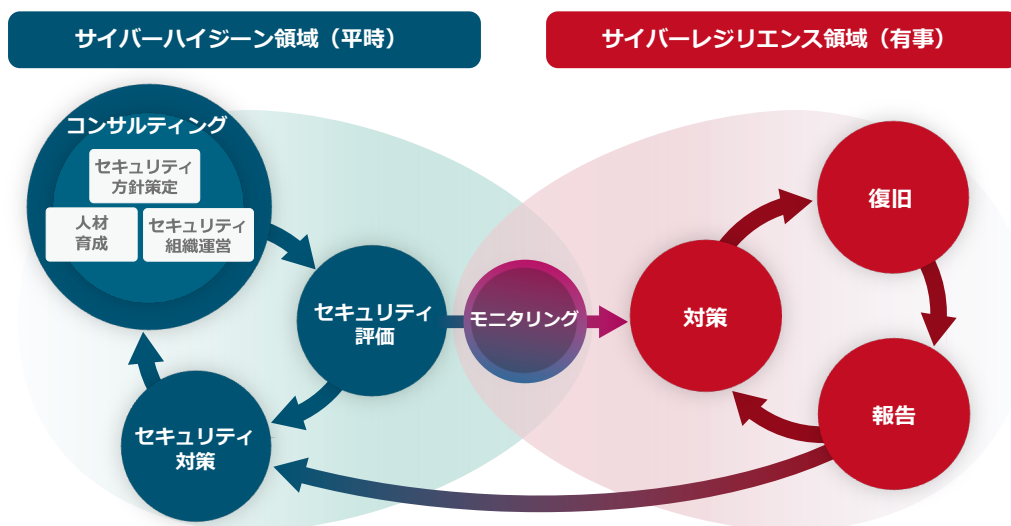


図 2. セキュリティ業務の 7 カテゴリー

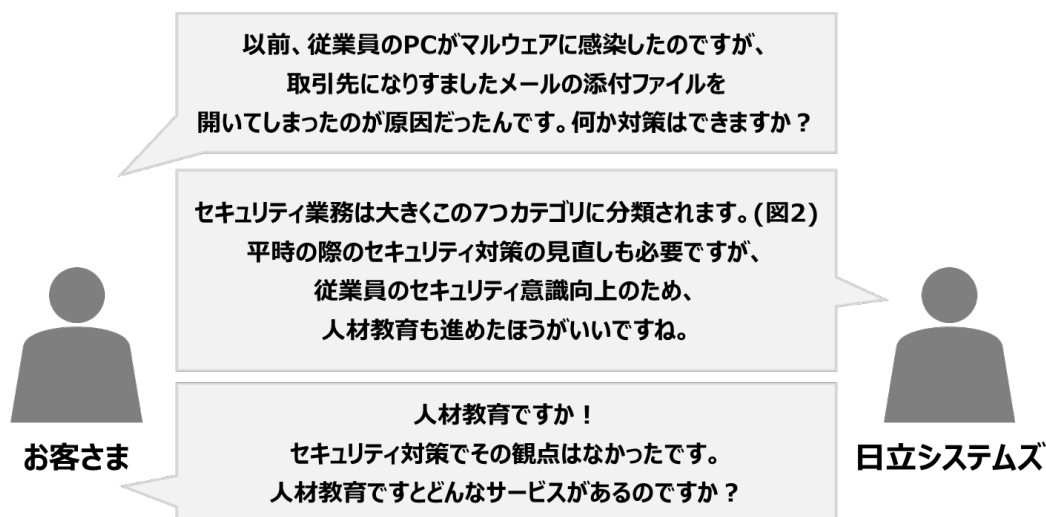


図 3. 新たに体系化したメニューを活用したアセスメントのイメージ

今回の強化は、これまで以上にお客さまの業務視点で実施しています。お客さまはセキュリティ対策に関して、情報セキュリティ部門で行う業務を起点に、対策済みの個所と未対策の個所をふかんして把握できるようになります。これにより、業務ごとのセキュリティ対策という個別の対策ではなく、全社的で連続性のある業務

プロセスの中で、どの部分のセキュリティ対策が必要かという視点でセキュリティ対策全体を考慮して必要なセキュリティサービスを選択できるようになります。

日立システムズではセキュリティ業務の7カテゴリ-25業務に関連するサービスをコンサルティングから導入支援、監視運用まで網羅的に提供できます。お客さまはセキュリティに関する相談先を日立システムズに一本化することができ、セキュリティ対策におけるトータルでの導入コスト削減や導入までの期間短縮、セキュリティサービスの管理負担軽減が可能となります。

■今後の展望

サイバーセキュリティソリューション「SHIELD」の各サービスの提案やさらなる強化を図ることで、2024年度のセキュリティサービス事業において売上260億円超えをめざします。また、セキュリティサービスをグローバルで展開していくための体制整備を進めていきます。

■サイバーセキュリティソリューション「SHIELD」に関する Web サイトについて

・サイバーセキュリティソリューション「SHIELD」

<https://www.hitachi-systems.com/secure/>

・7カテゴリ-25業務に分類したセキュリティ業務一覧

<https://www.hitachi-systems.com/secure/operation/>

■サイバーセキュリティソリューション「SHIELD」の主なサービスについて

・SOC サービス

<https://www.hitachi-systems.com/solution/s0312/soc/index.html>

・脆弱性管理サービス

<https://www.hitachi-systems.com/solution/s0312/vms/index.html>

・CSIRT 支援サービス

<https://www.hitachi-systems.com/solution/s0312/csirt/index.html>

■「Hitachi Systems Managed Services」について

日立システムズでは、日立グループ各社やビジネスパートナーと連携し、マネージドサービスを中心に One Hitachi でお客さまのデジタルトランスフォーメーション（DX）の実現を支援する Lumada 事業を展開しています。

「Hitachi Systems Managed Services」として体系化したマネージドサービス群は以下3分野のサービス群で構成され、日立システムズグループのプロフェッショナル人材がお客さまの業務をシームレスにサポートします。

- ① セキュリティ構築・監視・運用を行うサイバーセキュリティソリューション「SHIELD」
- ② マルチクラウド環境、ネットワーク、データセンターなどの構築・監視・運用を行うマルチクラウドソリューション「Gateway for Business Cloud」
- ③ コンタクトセンター（CC）と BPO によりお客さまの業務運用支援を行う「CC & BPO」

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/ind/hsms/> をご覧ください。

■日立システムズについて

日立システムズは、企業理念に掲げる「真に豊かな社会の実現に貢献する」ために、日立グループの社会イノベーション事業を支える一員としてサステナビリティ経営を推進しています。強みであるさまざまな業種の課題解決で培ってきたお客さまの業務知識やノウハウを持つ人財・サービスインフラを活用したデジタルイノベーションサービスと、日立の先進的なデジタル技術を活用した Lumada やパートナーと連携した独自のサービスによりお客さまのデジタル変革を徹底的にサポート。社会課題を解決するだけでなく、社会価値、環境価値、経済価値の3つの価値向上に貢献し、人々の Quality of Life の向上とお客さまの価値向上を支援してまいります。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ お問い合わせ Web フォーム

<https://www.hitachi-systems.com/form/contactus.html>

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。